



大崎市病院事業のシンボルマークが決定しました！

2024年11月22日に大崎市民病院のシンボルマークが決定しました。



大崎市民病院のイニシャルであるO（オー）をモチーフに、ひとつの円弧は患者さんと地域を、もうひとつの円弧は医療をもってそれを支える大崎市民病院を表現しています。その2つが1つの大きな円を作り、その円は「病院とのつながりと信頼」そして「地域の人たちの健康」を象徴しています。

また、中央に配置した葉は鳴子峡をはじめとした、大崎市の自然豊かな様子や大崎市に所在する6つの医療施設を表しています。

色は健康を表す暖色と紅葉をイメージした橙、安心や信頼を表す緑を合わせました。

病院機能評価を受審しました！

岩出山分院は昨年12月に、病院の活動や機能が適切に実施できているかなどの評価を受けました。結果が出るのはもう少し先ですが一定の基準を満たすことで「認定病院」になります。

病院機能評価は終わりましたが今後、病院の質と安全の維持向上のためチームを結成し、改善活動に取り組んでいきます。

地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスになるため、岩出山分院の病院方針でもある、つながりを大切に～ひとりひとりに寄り添い支える医療～を提供していきます。

日々努力



骨粗鬆症とは？

- 骨粗鬆症は予防が大切な病気です。
- 骨密度測定でチェックしませんか。

骨粗鬆症になると、ちょっとしたはずみで骨折しやすくなります。万が一骨折した場合には骨がスカスカで手術に支障が出てしまうことがあります。

内科、整形外科どちらでも受診出来ます。「転ばぬ先の杖」気になる方は検査してみませんか。



訪問診療のご案内

「住み慣れた地域で自分らしく暮らす」ことができるようサポートします。

こんなお困りはありませんか？



- 足腰が弱くなって通院が難しくなってきた
- 食事ができなくなってきた
- 認知症で病院に行きたがらない
- できるだけ自宅で生活を送りたい

【お申し込み方法】

ご家族・ケアマネジャーを通して、当院外来にご相談ください。当院かかりつけ以外の方でも対応可能です。

2024年から新しい検査が始まりました！

手と足の血圧の比較や脈の伝わり方を測定し、動脈硬化の程度を調べる“**ABI/PWV検査**”です。



● 動脈硬化とは

動脈は心臓から送り出される血液を全身に運ぶ血管です。酸素や栄養素を運ぶ重要な役割を持っており、通常は弾力性が有りしなやかですが、**加齢や高血圧などの危険因子によって厚く硬くなってしまふこと**を動脈硬化と呼びます。

● ABI検査（Ankle Brachial Index:足関節上腕血圧比）

両腕と両足首の血圧を同時に測定し、**腕と足の血圧の比を見ることで血管の詰まりがないかなどを調べる検査**です。

正常な場合は足首の血圧が腕よりも高くなりますが、足の血管に詰まりがあることで血圧が低くなるため、検査結果が低くなるほど血管の詰まりが大きいと疑われます。

● PWV検査（Pulse Wave Velocity:脈波伝達速度）

両側手首と両側ふくらはぎに血圧計を巻いて血圧を測りながら、**心臓の拍動が動脈を通じて手や足に伝わってくる速度を測る検査**です。

動脈が硬いほど速度が速くなることから、測定により動脈硬化の程度がわかります。

● 検査方法

患者さんは仰向けで寝ていただければ結構です。

血圧計や心電計などを装着し、測定するだけなので、薄手の服ならそのまま検査できます。ABIとPWVは同時に測定できるので、約10～15分で測定できます。

● 注意点

- ・ 検査中は動いたり声を出すことはできません
- ・ 透析をされている患者さんのシャント側の上腕血圧は測定できません
- ・ 人工心肺を使用している患者さんは測定できません
- ・ 深部静脈血栓症、大動脈瘤のある方は測定できません
- ・ 新生児、小児、妊婦の方は測定できません



編集・発行



大崎市民病院岩出山分院 広報部

〒989-6434

大崎市岩出山字下川原町84番地29

TEL : 0229-72-1355 FAX : 0229-72-1441

